

答え合わせ・解説

問1	答え 1 鬼	「渡る世間に鬼はない」の「鬼」の部分が入ります。意味は「世の中には冷酷な人ばかりではなく、親切な人もいるものだ」です。
問2	答え 1 長	「一日の長」の「長」の部分が入ります。意味は「少しだけ他より優れていること」です。
問3	答え 1 平凡な親から、優れた子供が生まれること	「鳶が鷹を生む」は「平凡な親から、優れた子供が生まれること」という意味です。
問4	答え 3 秋の茄子は体を冷やすので、子供を産む大切な 嫁の健康を気遣う気持ち	「秋茄子は嫁に食わずな」は「秋の茄子は体を冷やすので、子供を産む大切な嫁の健康を気遣う気持ち」という意味です。
問5	答え 1 つかず	「悪銭身につかず」の続きは「つかず」です。意味は「不正な手段で得た金は、すぐに使ってしまい残らない」です。
問6	答え 4 借る狐	「虎の威を借る狐」の続きは「借る狐」です。意味は「他人の権力を利用して、いぼり散らす者のたとえ」です。
問7	答え 2 餅屋	「餅は餅屋」の続きは「餅屋」です。意味は「何事もその道の専門家に任せるのが一番良いということ」です。
問8	答え 1 地頭	「泣く子と地頭には勝てぬ」の「地頭」の部分が入ります。意味は「道理の通じない相手や権力者には、何を言っても無駄なので従うしかないということ」です。
問9	答え 2 柿八年	「桃栗三年柿八年」の続きは「柿八年」です。意味は「何事も成果が出るまでには、それ相応の時間がかかるということ」です。
問10	答え 2 医者	「医者の不養生」の「医者」の部分が入ります。意味は「病気を治す専門家なのに、自身自身の健康には無頓着であること」です。
問11	答え 3 知らないでいれば、心穏やかでいられるという こと	「知らぬが仏」は「知らないでいれば、心穏やかでいられるということ」という意味です。
問12	答え 2 証拠	「論より証拠」の「証拠」の部分が入ります。意味は「あれこれ議論するよりも、実際の証拠を示すほうが確実だということ」です。
問13	答え 2 善	「善は急げ」の「善」の部分が入ります。意味は「良いことだと思ったら、ためらわずにすぐ実行すべきだ」です。
問14	答え 4 縄	「泥棒を見て縄を縛う」の「縄」の部分が入ります。意味は「事が起きてから慌てて準備をすること」です。
問15	答え 3 年をとったら、何事も子供の意見に従うほうが 円満に行く	「老いては子に従え」は「年をとったら、何事も子供の意見に従うほうが円満に行く」という意味です。
問16	答え 4 もともと強い者が、さらに強い武器を持って無 敵になること	「鬼に金棒」は「もともと強い者が、さらに強い武器を持って無敵になること」という意味です。
問17	答え 4 石橋	「石橋を叩いて渡る」の「石橋」の部分が入ります。意味は「用心の上に用心を重ねて行動すること」です。
問18	答え 2 郷に従え	「郷に入っては郷に従え」の続きは「郷に従え」です。意味は「その土地や集団の習慣やルールには、自分を合わせていくべきだ」です。